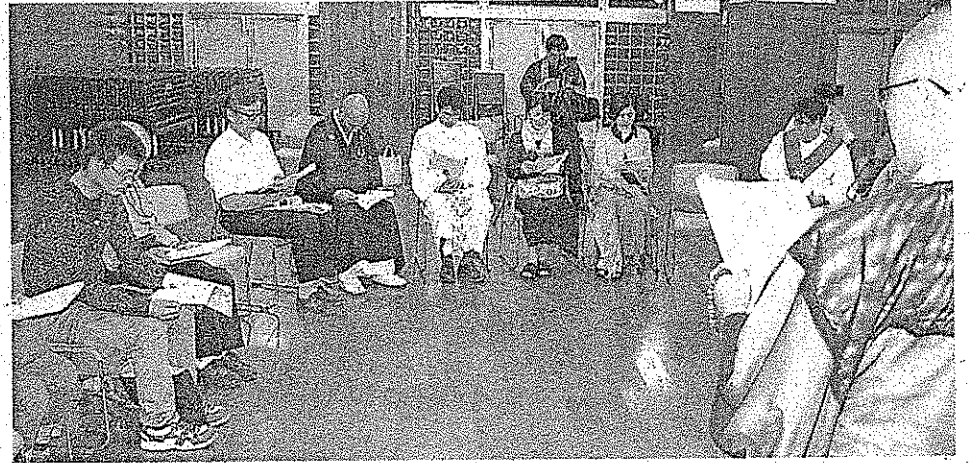


宗教者ら「平和願う会」



戦争犠牲者へ祈りを捧げ、非戦の思いを新たにした参加者ら＝福井市花月1丁目

9/29 朝日

集団的自衛権を行使できるようにする安全保障関連法の成立を受けて、「武力に依らぬ平和を願う宗教者の会 福井」が27日夜、福井市の福井東別院で発足記念集会を開いた。広く市民にも賛同を呼びかけ、法成立後も「平和」を訴え続けていく。

同会は、仏教とキリスト教の宗派・教団を超えた有志で8月半ばに結成。国会審議中は、県関係の議員宛てに廃案を求めるはがきの投函を呼びかけた。

この日の集会には、約30人が参加。米海兵隊員としてベトナム戦争に従軍後、反戦活動に転じた故アレン・ネルソンさんの映像を上映したり、戦争犠牲者へ祈りを捧げたりした。

集会に初めて参加した福井市の女性(31)は「現状にいても立つてもらえなかった。平和について漠然と考えていたことを形に表せる場に出会えた」と話した。

同会では今後、憲法学習会の開催やポスターやステッカー作成などの活動を定期的に続ける。問い合わせは福円寺(0776・78・7927)。(山本潤子)

安保法案「廃案」求めた有志ら